

④

文書の削減計画

【行政課】

資料

外部評価実施日：平成30年7月31日（火）

平成30年度“「長久手市役所の仕事」通知表”の作成 ～長久手市行政評価・外部評価～

文書の削減計画

総務部行政課



1

1 施策概要（S票）

◆施策の名称

文書の削減計画

◆施策の開始の背景、経緯等

平成26年11月14日開催の長久手市アドバイザー懇談会で、「事務改善に向けた決裁の簡素化について」が議題となり、決裁を簡素化することにより、職員が地域に出る時間を作ることが求められたことにより本取組を開始した。

2

2 施策の実施体制（S票）

◆組織体制、人員

【平成29年度】

実施体制

- ・ 総務部長
- ・ 同次長
- ・ 行政課長
- ・ 同課職員（課長補佐、庶務係長、同係員2人）

関係部課

- ・ 全課室等（全職員）

3

3(1) 施策目的等（S票）

◆施策内容（どのような施策なのか）

- ・ 職員が地域に出る時間を作るため文書の削減を図る。
- ・ 文書の削減として、決裁の簡素化を図る。

◆施策対象（誰、何を対象にしているか）

- ・ 市職員

4

3(2) 施策目的等 (S票)

◆施策意図 (対象をどのような状態にしたいか)

・ 決裁を簡素化することにより、職員が地域に出る時間を作る。

◆施策に係る主なコスト

① 特になし

②

5

4 施策の成果【取組①】 (S票)

◆施策の取組

決裁文書及び閲覧・報告文書の削減

◆取組の平成29年度の目標

平成26年度比△50%

(決裁文書及び閲覧・報告文書)

◆取組の平成29年度の実績

・ H29年12月調査時点でH27年1月比△60%
・ H30年1月以後は、各PCの印刷枚数として、前年同月比10%削減

6

4 施策の成果【取組①】（S票）

◆取組の平成30年度の目標

印刷枚数として、前年同月比15%削減

◆取組の中期目標（おおよそ3年後）

平成26年度比△50%
（決裁文書及び閲覧・報告文書）

◆取組の長期目標（おおよそ5年後）

平成26年度比△50%
（決裁文書及び閲覧・報告文書）

7

5 環境変化（S票）

◆近隣市町の取組状況や施策を取り巻く環境変化

（平成29年3月）行政改革指針が策定され、業務改善の方針が示されました。

8

6 改善状況（S票）

◆前年度からの改善状況

客観的な数値の1つとして、平成30年1月から、各職員のパソコンから印刷される枚数を前年同月比を含めて公表し、印刷数量を意識させる仕組みを創りました。

7 施策の評価（S票）

◆施策の目標達成状況

1月から6月までの総数として約10%の削減ができました。

また、“印刷するコスト”への意識を拡大することができました。

無意識に文書情報への精査が働き、結果として印刷量が減っていると考えられます。

◆課題

簡単なログデータの確認だけでも各課及び職員個人に大きな差（バラツキ）を確認できます。

8 施策の今後（S票）

◆施策の今後の方向性、改善点

Top10の個人とその所属部局に、印刷内容の確認と精査を依頼し、文書（作成）の削減を啓発します。

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S6	－	施策名	文書の削減計画		
担当部課	総務部行政課		関係部課	全課室等		
基本情報	総合計画	基本方針	5	みんなの力を結集する自治と協働のまち		
		分野別項目	5	合理的で効果的な行政運営を行う		
		施策の進め方	1	効率的な行政運営の確立		
	まちづくり 行程表	フラッグ	F1	「つながり」～一人ひとりに役割と居場所があるまち～		
		政策分類	2	住民サービスを向上させる		
その他(関係法令、要綱等)	決裁の簡素化等に関する検討委員会設置要綱					
施策開始の背景、経緯等	平成26年11月14日開催の長久手市アドバイザー懇談会で、「事務改善に向けた決裁の簡素化について」が議題となり、決裁を簡素化することにより、職員が地域に出る時間を作ることが求められたことにより本取組を開始した。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) ・職員が地域に出る時間を作るため文書の削減を図る。 ・文書の削減として、決裁の簡素化を図る。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) ・市職員				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) ・決裁を簡素化することにより、職員が地域に出る時間を作る。				
	施策に係る主なコスト	① 特になし	千円	②	千円	
目標・成果推移	施策に係る取組	28年度	29年度	30年度	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	A 決裁文書及び 閲覧・報告文書の削減	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績	印刷枚数として、 前年同月比15% 削減	平成26年度比△ 50% (決裁文書及び閲覧・ 報告文書)	平成26年度比△ 50% (決裁文書及び閲覧・ 報告文書)
	B	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績			
環境変化	他市町での取組状況や 施策を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 行政改革指針が策定され、業務改善の方針が示されました。				
改善状況	前年度からの 改善点	(何をどのような状態に改善したのか) 客観的な数値の1つとして、平成30年1月から、各職員のパソコンから印刷される枚数を前年同月比を含めて公表し、印刷数量を意識させる仕組みを創りました。				
評価	目標達成状況	(目標・成果推移に対する達成状況や進捗状況など) 1月から6月までの総数として約10%の削減ができました。 また、“印刷するコスト”への意識を拡大することができました。 無意識に文書情報への精査が働き、結果として印刷量が減っていると考えられます。				
	課題	(目標達成状況を踏まえ、課題を整理) 簡単なログデータの確認だけでも各課及び職員個人に大きな差(バラツキ)を確認できます。				
今後	今後の 方向性、 改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) Top10の個人とその所属部局に、印刷内容の確認と精査を依頼し、文書(作成)の削減、を啓発します。				